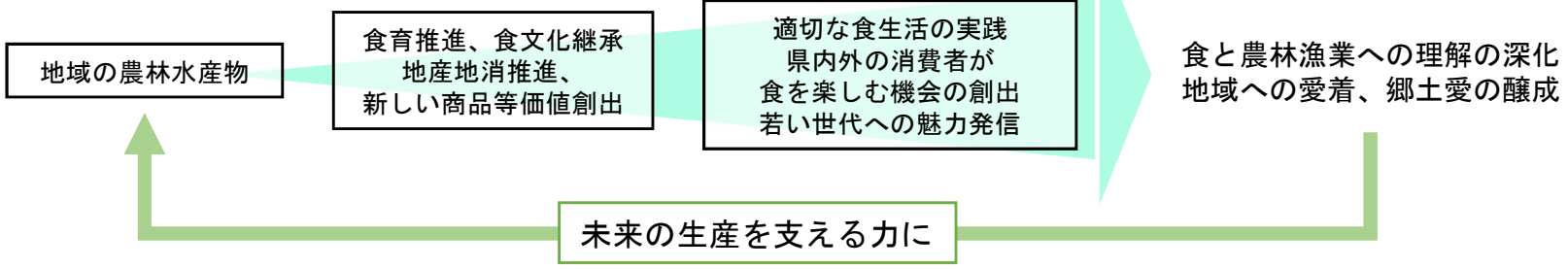


第4次山形県食育・地産地消推進計画の概要

目 標

「やまがたの農と食を通して人々の健康で豊かな生活をつなぎ伝えていく」



施策の柱と主な取組み（計画期間・令和7年度～10年度）

1 健康な暮らしを支え、未来につなぐ食育の推進



(1) ライフステージにあわせた健康づくりを支える食育の推進

- ◇健診等における保健指導や栄養相談の実施（乳幼児） ◇学校給食を活用した指導の充実（小中学校）
- ◇専門家の派遣等による指導の充実（高校・大学生） ◇企業等における健康経営の推進（働き盛り世代）
- ◇低栄養予防（高齢者）

(2) 社会環境やライフスタイルの変化・多様化を踏まえた取組み

- ◇健診に配慮した望ましい食生活の普及啓発 ◇減塩及び野菜摂取量増の促進
- ◇食の安全・安心に関する情報提供の充実 ◇交流給食など共食の推進
- ◇食を支える農林水産業への理解醸成

(3) 食の大切さや食文化を学ぶ機会づくり

- ◇幼児期から農作業等を体験する機会の提供 ◇地域の食や食文化を学ぶ料理教室の実施

2 生産から消費までのつながりを意識した地産地消の推進



(1) 持続可能で安定した生産・消費に向けた取組み

- ◇環境保全型農業への理解増進 ◇環境・社会・地域に配慮した消費行動の促進
- ◇農業の担い手の確保 ◇食料の安定確保に向けた取組みの推進
- ◇幼児期から農作業等を体験する機会の提供（再掲）

(2) 「やまがたの食」の魅力発信と県産農林水産物の利用促進

- ◇県産農振水産物・加工品のPRと販売促進活動の展開 ◇伝統野菜や郷土料理についての情報発信
- ◇学校給食における県産農林水産物の利用促進 ◇食品製造業等における県産農林水産物の利用促進
- ◇地域の食や食文化を学ぶ料理教室の実施（再掲）

(3) 農山漁村の資源を活用した付加価値の創出

- ◇農家レストラン等の取組みの促進 ◇県産農林水産物を活用した「売れる商品」開発の促進
- ◇食をテーマとした交流人口の拡大 ◇食品加工に関する技術支援

3 県民・市町村との協働による基盤づくり



(1) 計画づくり、組織づくりの推進

- ◇市町村の食育推進計画・地産地消促進計画の作成促進 ◇食農教育実践組織のネットワーク化推進

(2) 人材の活用と育成

- ◇次世代の食育・地産地消の推進を担う人材育成 ◇農林水産業や栄養の知識を有する指導者の派遣

(3) 食育・地産地消の普及啓発

- ◇スポーツチームと連携した学校での食の指導
- ◇デジタル化に対応した食育・地産地消の推進と情報発信

